

名古屋大学大学院教育発達科学研究科・特任助教公募要領

1	募 集 件 名	CREST「不確実性社会を克服する信頼指向ソーシャル AI 設計学」特任助教の公募	
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構	
3	所 属	大学院教育発達科学研究科心理発達科学専攻心理社会行動科学講座	
4	募 集 内 容	<p>[募集の背景]</p> <p>JST-CREST [共生 AI 学際システム]・「人と AI の共生・協働社会を実現する学際的システム基盤の創出」領域・「不確実性社会を克服する信頼指向ソーシャル AI 設計学」（代表：笹原和俊）の実施にあたり、社会・パーソナリティ心理学グループ（五十嵐 G）で特任助教として研究に取り組んでいただける方を募集します。</p> <p>[職務内容]</p> <p>（雇入れ直後）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ AI が人間に認知・受容されるメカニズムの解明とその応用についての心理学的研究に関する業務 （変更の範囲） ・ 東海国立大学機構が指定する業務 <p>[勤務地]</p> <p>（雇入れ直後）愛知県名古屋市千種区</p> <p>（変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所</p> <p>[募集人員] 特任助教・1 名</p> <p>[着任時期] 2026 年 4 月 1 日</p>	
5	募 集 研 究 分 野	大分類	人文・社会
		小分類	社会心理学
6	勤 務 形 態	<p>常勤（任期付）</p> <p>契約期間：期間の定めあり（採用日から 2027 年 3 月 31 日まで）</p> <p>試用期間：採用日から 6 ヶ月</p> <p>契約の更新可能性：有（契約満了時の業務量、勤務成績、態度、能力、法人の経営状況、従事している業務の進捗状況、プロジェクトの継続の有無、予算状況等により判断）</p> <p>通算契約期間：5 年を上限とする（最長 2031 年 3 月 31 日まで）</p>	
7	応 募 資 格	<p>[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 博士 ・ 採用日に博士号を取得している方（着任までに博士号取得見込みの方を含む） <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会・パーソナリティ心理学に関する研究業績を有すること ・ 社会・パーソナリティ心理学の理論、実験、調査、データ解析に関する十分な知識を有すること ・ オンラインでの研究実施経験があること 	
8	待 遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、保険等）]	

		<ul style="list-style-type: none"> ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用職員給与規程において定める年俸制とする。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110000191.html ・専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされます。 ・休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日） ・加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険 ・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止
9	応 募 期 間	2025年12月31日 必着 適任者が決まり次第、募集を締め切ります。
10	応 募 ・ 選 考 結 果 通 知 連 絡 先	<p>[応募方法（提出書類の送付先）]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 履歴書 2. 研究業績リスト 3. 代表的な論文抜刷（3編以内） 4. 着任後の研究に関する抱負（様式自由・A4 1 ページ） 5. 類型該当性の自己申告書 <p>以上の書類（1、2、5はJREC-INからダウンロード可能）を、応募期間内（必着）にJREC-INからWeb応募で提出してください。</p> <p>https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?id=D125111508</p> <p>問合せ先： 名古屋大学大学院教育発達科学研究科 五十嵐祐 igarashi.tasuku.n6[at]f.mail.nagoya-u.ac.jp ※(at)を@に変更してください 電話：052-789-2659</p> <hr/> <p>[選考内容（選考方法、採否の決定）]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書類選考の上、オンラインで面接を実施します。 ・面接実施者については、メールまたは電話で結果の連絡を行います。
11	そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 ・面接に要する交通費は支給しません。 ・2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。 ・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下のURLをご覧ください。

	<p>ジェンダーダイバーシティセンターWeb サイト： https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロッキング* (Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB) 推進宣言： https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html ・ 出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。</p>
--	--